MacBook Pro 15" Retina Display Late 2013 のヒートシンクの交換

MacBook Pro 15" Retina Display Late 2013 のヒートシンクを交換します。

作成者: Andrew Optimus Goldheart



ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2021-01-06 04:19:03 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

はじめに

MacBook Pro 15" Retina Display Late 2013の内部が熱くなりますか？ヒートシンクに問題があるようです。このガイドを使ってMacBook Pro 15" Retina Display Late 2013のヒートシンクを交換しましょう。

ヒートシンクを外した後は必ず綺麗に拭き取り、放熱グリスを塗り直してください。このガイドを参照ください。

ツール:

- MacBook ProとAir 5用のポイントペンタローブネジ用ドライバー (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)
- Arctic Silver 放熱グリス (1)
- Arctic Silver ArctiClean (1)

部品:

- MacBook Pro 15" Retina (Late 2013, Integrated Graphics) Heat Sink (1)

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2021-01-06 04:19:03 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 1 — 底ケース



- MacBook Proの底ケースに固定されているP5ペンタローブネジを取り外します。
  - 3.0 mm—8本
  - 2.3 mm—2本

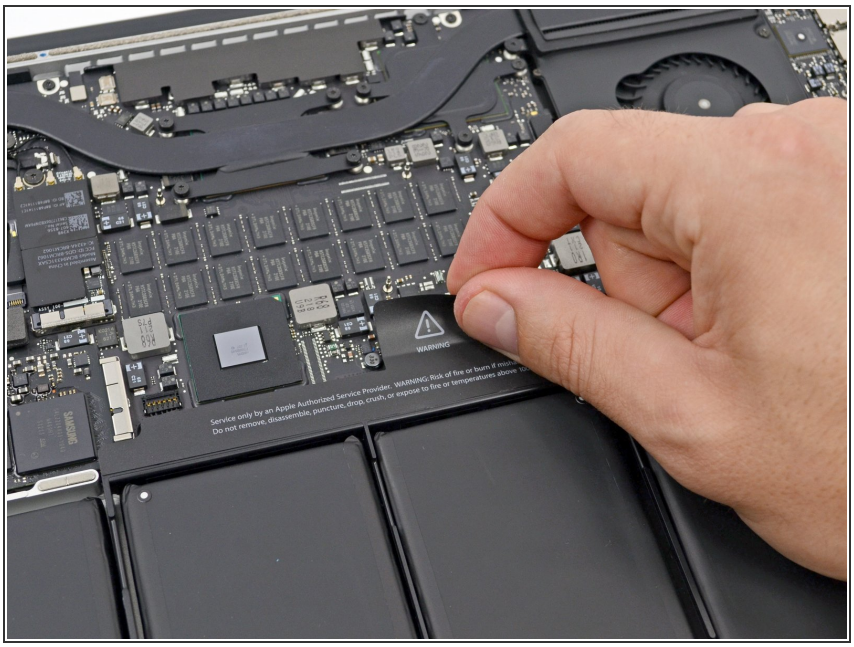
手順 2



- クラッチカバー付近の端を持ち上げて、MacBook Proの底ケースを外します。
- 底ケースを脇に置きます。

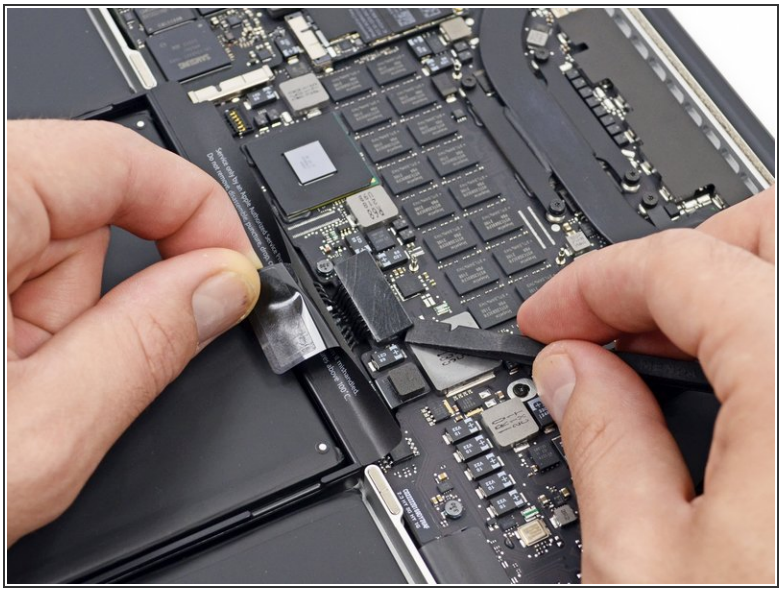
ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2021-01-06 04:19:03 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

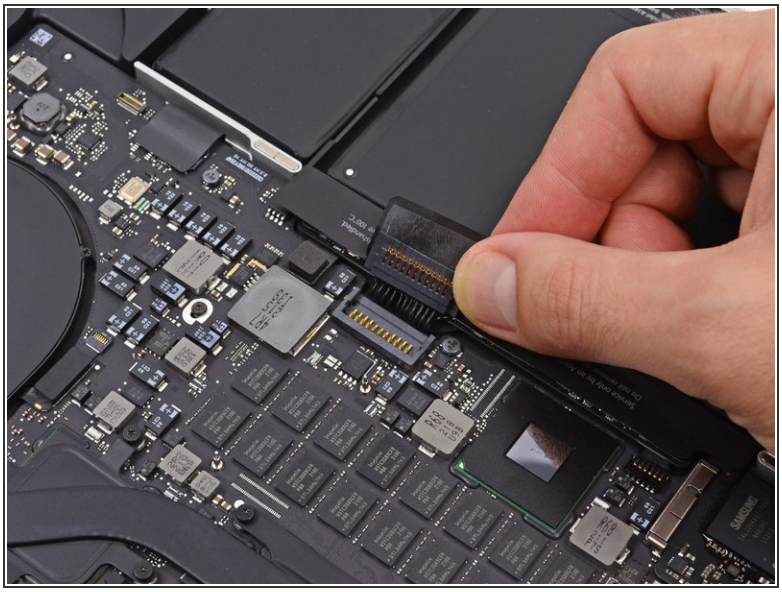
手順 3 — バッテリーコネクタ



- バッテリーコネクタを覆っている注意書きラベルを剥がします。

手順 4

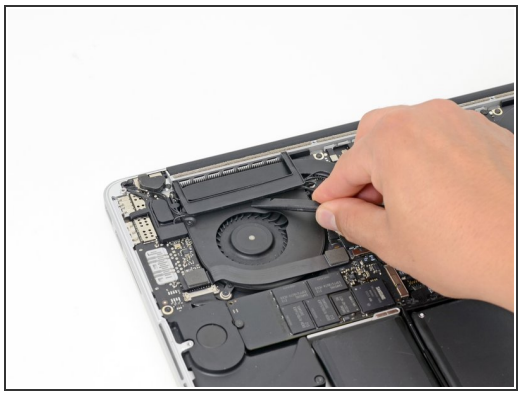


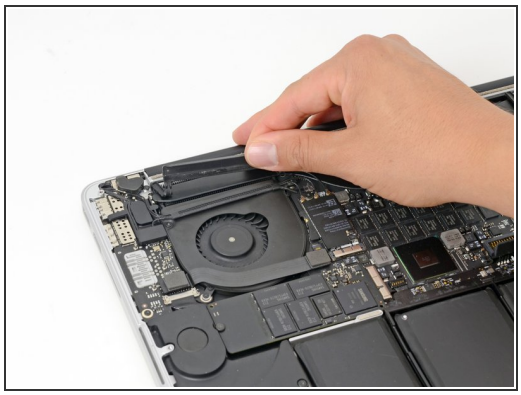


- スパッジャーの平面側先端を使って、バッテリーコネクターの接続部分を基板上のソケットから真っ直ぐ引き上げます。
- バッテリーケーブルを後ろ側に折り曲げ、バッテリーコネクタがアクシデントで基板に接触しないように確認してください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

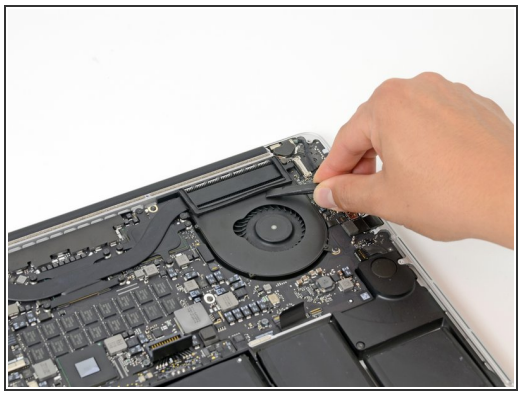
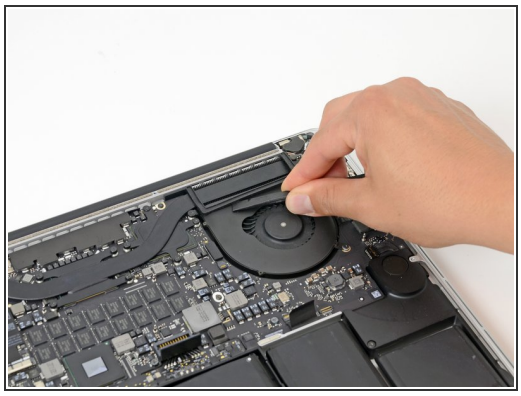
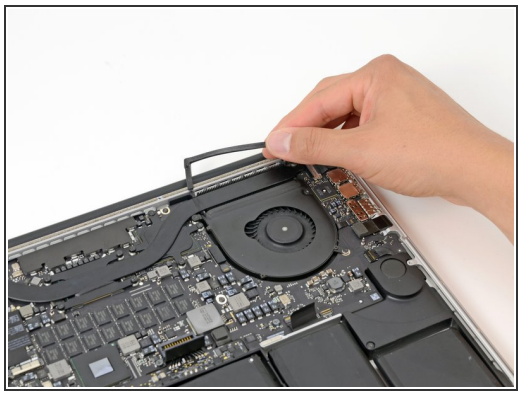
手順 5 — ヒートシンク





- スパッジャーの平面側先端を、右側ファン上のゴム製ヒートシンクカバー下に差し込みます。
- スパッジャーをカバー全体の下にスライドして、接着剤を剥がします。
- カバーを持ち上げて、ヒートシンクから外します。

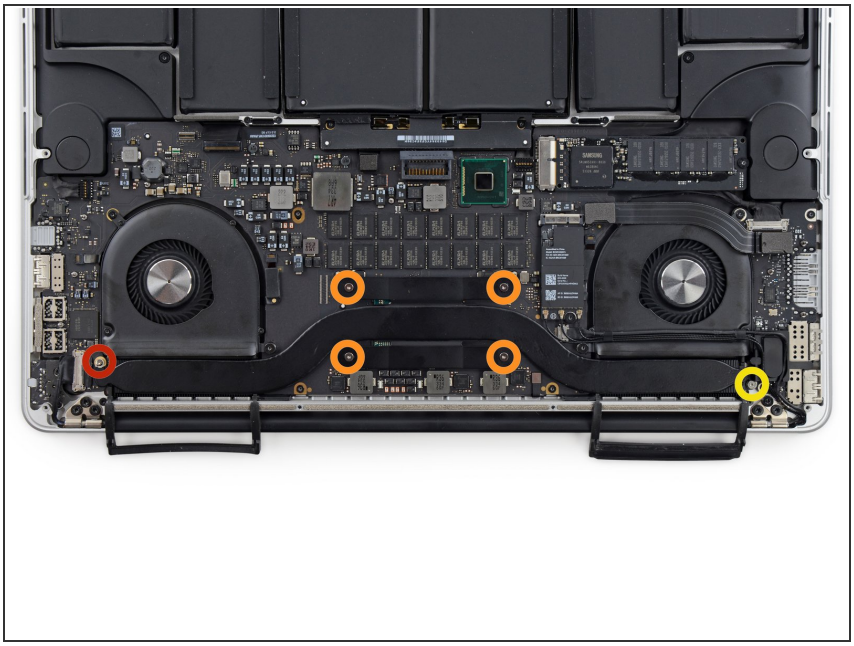
手順 6

- 同じ方法で左側ファン上のヒートシンクカバーの裏の接着剤を剥がして外します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

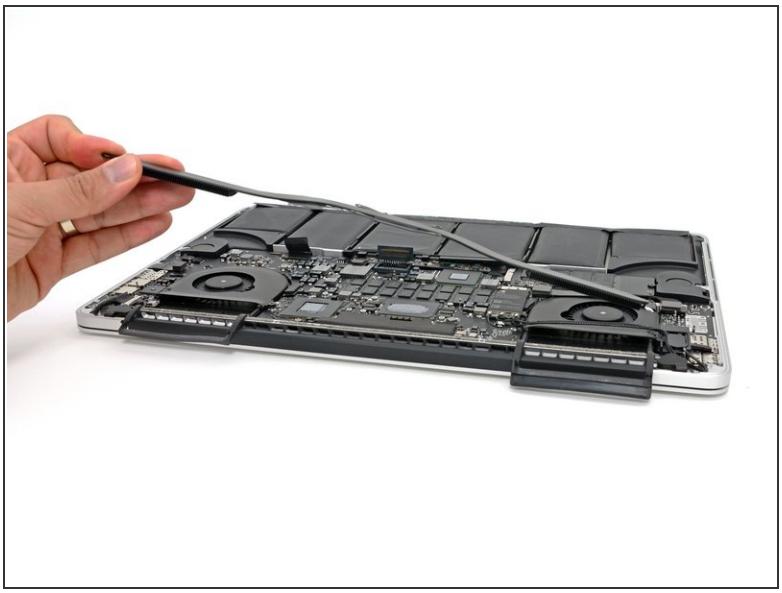
手順 7



- 基板上にヒートシンクを取り付けている次の6本のネジを外します。
  - 5.5 mm シルバー T5トルクスネジー1本
  - 3.5 mm T5トルクスネジー4本
  - 3.8 mm シルバーT5トルクスネジー1本

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2021-01-06 04:19:03 AM (MST)ã«ä½œæˆ•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 8





- ヒートシンクを片側から掴んで、MacBook Proからヒートシンクを持ち上げます。

放熱グリスによってヒートシンクが取り外しにくくなっています。丁寧にヒートシンクを引っ張り、基板上のコンポーネントにダメージを与えないようご注意ください。

新しいヒートシンクを交換する際は、ヒートシンクの下に放熱グリスを必ず塗り直してください。放熱グリスの塗布方法はこちらをご覧ください。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

© iFixit — CC BY-NC-SA